

第10次漁業基本計画に盛り込むべき実施施策等の検討について

1 次期計画の基本方向

「2011高知市総合計画（後期基本計画）」で定めた「川・海の恵みを活かした漁業の振興」を基本方針に据え、「漁業基盤整備」、「担い手育成」、「魚価形成力の強化」を施策の柱として、令和5年度から令和9年度を計画期間と位置づけ、それぞれの実実施策を展開する。

2 高知市総合計画（後期基本計画）に定める成果指標

成果指標名	指標の説明	直近値 (令和元年度)	中間目標値 (令和7年度)	最終目標値 (令和12年度)
漁業生産額	高知県漁協及び春野町漁協の 漁獲高の合計金額	273百万円	280百万円	280百万円

3 現在の施策体系、各計画での位置付け等（○：高知市総合計画，●高知市漁業基本計画）

総合計画	政策10 (基本目標)	施策34	重点的な 取組	現状・課題	－	取組方針
漁業基本 計画	－	基本方針	施策	現状・課題	実施施策	施策の展開
方針・施策内容等	地域の豊かな資源を活かし、活力ある産業が発展するまち	山・川・海の恵みを活かした林業・漁業の振興	漁業基盤整備の推進	○●漁業共同利用施設の老朽化，今後の維持管理 ○●災害に強い漁港づくり ○水産資源の定着・増殖に向けた取組 ●種苗放流事業の規模及び放流魚種の見直し ●漁礁設置事業に代わる新たな漁場整備	●漁港の環境整備 ●漁業共同利用施設の維持と適正管理 ●漁場等の整備及び保全 ●漁業資源の増殖	○種苗法流による水産資源の定着・増殖 ○猟友会と連携した鏡川の資源保護 ○●春野漁港の補強工事，適切な維持管理 ●漁業共同利用施設の管理は，浦戸湾の三重防護や高知新港への集約化等の動向を踏まえつつ，県漁協と協議し対応 ●県漁協と協力した漁場環境整備 ●県事業を活用した掃海作業の実施 ●鏡川魚道清掃の実施 ●計画的かつ効果的な種苗放流の実施
			漁業の担い手育成	○●高齢化・後継者不足 ○新規就業者の確保，設備投資・資金調達への支援 ●所得の向上，就業環境の整備 ●浜の活力再生プランの有効活用	●担い手・人材の確保 ●各種補助・制度資金の利子補給 ●水産業の多角的展開	○●高知県漁業就業支援センターとの連携による新規漁業就業者の確保 ○●研修，設備投資，資金調達に対する補助 ○操業時におけるコスト削減に有用な設備の取得補助 ●高知地区漁業改良協議会において，遊漁・体験漁業の調査・研究
			魚価形成力の強化	○魚介類消費量の減少 ○各漁協での漁獲物への付加価値向上 ○魚食普及・食育の推進 ○地産地消・地産外相の推進	●水産物の魚食普及・地産地消 ●水産物の高付加価値化	○漁業者や漁協が実施する商品開発や加工，食産業との連携，外商の推進への支援 ●高知地区漁業改良協議会において親子料理教室を実施 ●沖ウルメ・メヒカリについて，県とともに新たな流通経路を開拓 ●高知地区漁業改良協議会において，ドロメの高付加価値化につながる調査・研究の実施

4 検討の方向性

第10次漁業基本計画の実実施策の検討にあたっては，老朽化した漁業共同施設の維持管理方法や，今後の漁協集約化の可能性を踏まえた漁港施設の利用方法，今後の担い手確保の方法や，現在の漁業活動を支援する施策等について，重点を置いた議論が必要。